

令和3年度評議員会開催（書面表決）される

島田工業高等学校同窓会の令和3年度評議員会は新型コロナウイルス感染症の防止のため、対面での会議は行わず書面表決とし5月22日までに書面表決書を提出していただき、議案は過半数の承認により可決しました。

以下、評議員会報告

1. 令和2年度事業報告

役員会は毎月1回開催、次年度に予定していた会報第8号（総会資料掲載）を11月に発行した。

11月21日に開催予定の第14回定期総会に向け年度当初から準備を進めてきたが、新型コロナウイルスの影響により7月24日の役員会で中止を決定した。同日、総会に代わる特別役員会を開催した。

2. 令和2年度収支決算報告

会報第8号発行の事業費と役員会、委員会等の会議、会合費や修繕費として事務機の購入が主たる歳出となった。また、第14回定期総会に関する予算は新型コロナウイルスの影響により開催中止となり係る経費は積立金へ戻入した。

3. 令和3年度事業計画

助成事業として母校教育向上の後援として液晶プロジェクターを寄贈予定
評議員会は5月開催、会議は役員会、委員会などは例年通り予定されている。
令和3年度の卒業生（同窓会新会員）へ向けて入会案内の広報を行う。
同窓会活動の資料、記録の保存を進める。

4. 令和3年度収支予算について

助成事業として母校へ液晶プロジェクター購入費が増額され、修繕費は機器の保守が主になり、新規機器購入予定はないため、大幅に減額となる。
役員会、委員会等の会議、会合費やホームページ活用への維持管理費は、昨年並みと見込んでいる。5月に開催される評議員会の経費を新たに計上した。

5. 役員の一部変更について

会長から副会長、監事、事務局の一部変更について説明された。